

つながりふくしプラン 2011年→2015年



二次計画の推進について協議する委員
7月4日 一宮保健福祉センター

初年度の

通信簿は

70点!!

計画を進める会が
評価

平成23年6月に策定した「六栗市社協第二次地域福祉推進計画（つながりふくしプラン）」。（以下、「二次計画」）
その計画の進捗管理を行う「第二次地域福祉推進計画を進める会」（以下、「進める会」）を7月4日（水）一宮保健福祉センターで開催しました。
今号では、進める会の役割と評価内容を報告するとともに、「二次計画に基づく24年度の社協の取り組みについてお知らせします。」

「進める会」の役割は：

「進める会」は、二次計画の進捗管理を行う目的で、策定時に設置することが決まっていたものです。

年度ごとの事業終了後（決算終了後）に開催し、計画の進捗状況の評価するとともに成果や達成度、問題点などを協議し、計画を着実に推進するための方策を検討します。

同会の委員には、二次計画策定委員会、社協支部地域福祉推進委員会、社協理事会から選出された13名に委嘱しました。（名簿は下表のとおり）

一年次を評価

同会の開催に先立ち、社協の地域福祉担当者が集まり、75ある個別活動項目について、AからEまでの5段階で評価を行いました。

進める会はこの事務局による評価を基に協議を進めました。そして、一年次から取り組みとしていた49個別項目のうち、AとBに評価されたのが、約70%になったことから、二次計画は順調に進行していると評価していただきました。

※評価の内容は、3頁で紹介しています。



事務局による評価を説明する
春名山崎支部長（左から二人目）

また、計画を実現するため二年次はどのように取り組みを進めるのがよいかなど、協議しました。

社協では、この進める会の意見を踏まえ、計画の推進に全力で取り組みます。

進める会委員名簿

（敬称略 50音順）

委員長		
山根 勝	(社協理事会)	安賀
副委員長		
中野 剛志	(策定委員会)	富士野町
委員		
岩路 静代	(支部推進委員会)	西山
小椋 壽一	(支部推進委員会)	原
垣内 安代	(支部推進委員会)	安黒
梶本 みゆき	(社協理事会)	庄能北
川崎 節子	(支部推進委員会)	出石
段林 繁	(社協理事会)	生栖
土居 正榮	(策定委員会)	伊和
堂場 政彦	(社協理事会)	河内
花本 孝	(社協理事会)	行政
船積 攝子	(策定委員会)	福祉施設
山木 康子	(策定委員会)	下河野